
雑 報

- ◇ 本号は、本年3月31日付をもって香川大学経済学部を定年退職された渡邊英夫先生の記念号である。先生は、昭和45年に京都大学大学院文学研究科を修了され、翌昭和46年にパリ大学人文学部教授研究所を中退し、本学に赴任され、35年の長きにわたり本学のために尽力をされてこられた。殊に、フランス語の研究を進められ、本学の研究教育において多大な功績を残された。日本フランス語フランス文学会等、学外でも多方面においてご活躍をされた。本年2月には、「文化の共約性(翻訳可能性)」というテーマで最終講義をなさり、多数の大学関係者や卒業生も熱心に耳を傾けた。今後もいっそうのご健勝のほどを祈念申し上げる。
- ◇ 経済研究所総会兼経済学会評議委員会が平成19年6月20日に開催された。
出席者：所長（会長）他34名，委任状提出者14名。
議長は高橋所員が担当された。

協議事項

1. 平成18年度経済学会・経済研究所会計報告及び監査報告について
2. 平成19年度経済学会・経済研究所予算（案）について
3. 経済学会費の徴収について
4. その他

報告事項

1. 平成19年度役割について
2. 経済研究叢書中期出版計画のアンケート結果について
3. その他

◇ 経済学ワークショップ

日 時：2007年7月26日(木)

報告者：Rajeev K. Goyal

テーマ：- Causes of Corruption - History, Geography and Government

◇ 所員の海外渡航

梶脇 裕二

目 的：ドイツにおける一般経営学の史的展開と経営教育の再検討のため

渡航先：ドイツ

期 間：平成19年4月3日～平成20年3月31日

山田仁一郎

目 的：フィンランド・ツルク大学において開催される国際中小企業学会
(International Council for Small Business) における研究報告

渡航先：フィンランド

期 間：平成 19 年 6 月 11 日～平成 19 年 6 月 17 日

松岡 久美

目 的：フィンランド・ツルク大学において開催される国際中小企業学会
(International Council for Small Business) における研究報告

渡航先：フィンランド

期 間：平成 19 年 6 月 11 日～平成 19 年 6 月 17 日

王 維

目 的：資料収集のため

渡航先：中国

期 間：平成 19 年 6 月 14 日～平成 19 年 6 月 17 日

細川 滋

目 的：学術交流協定締結校との関係改善と今後の打合せのため

渡航先：中国

期 間：平成 19 年 6 月 17 日～平成 19 年 6 月 21 日

姚 峰

目 的：学術交流協定締結校との関係改善と今後の打合せのため

渡航先：中国

期 間：平成 19 年 6 月 17 日～平成 19 年 6 月 21 日

山田仁一郎

目 的：オーストリア・ウィーン大学において開催される欧州組織学会 (European
Group for Organizational Studies) における研究報告

渡航先：オーストリア

期 間：平成 19 年 7 月 3 日～平成 19 年 7 月 9 日

松岡 久美

目 的：オーストリア・ウィーン大学において開催される欧州組織学会（European Group for Organizational Studies）における研究報告

渡航先：オーストリア

期 間：平成 19 年 7 月 3 日～平成 19 年 7 月 9 日

渡邊 己

目 的：第 10 回国際語用論学会にて研究発表，および研究者との打ち合わせ

渡航先：スウェーデン

期 間：平成 19 年 7 月 8 日～平成 19 年 7 月 14 日